

ロボット・トライアスロン

機械システム工学科4年 横田 雄司

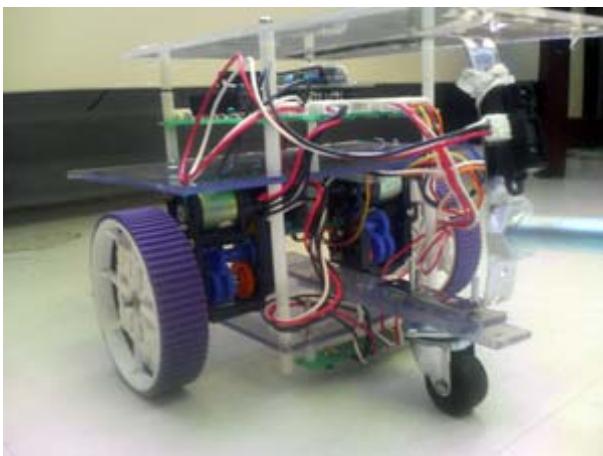
このたびは、活動助成金をいただき誠にありがとうございました。第6回ロボット・トライアスロンに出場することが出来ました。

ロボット・トライアスロンとは、自律型ロボットがライントレース、迷路、標的倒しの3種目を連続して行い、総合タイム・デザイン・アイディアを得点に換算して競う競技で、北海道内の大学生を対象としたオリジナル・ルールのロボット・コンテストです。

9月24日(日)場所: 北海道工業大学、参加チーム数: 19チーム、参加者数: 40名

10月22日(日)場所: 室蘭工業大学、参加チーム数: 29チーム、参加者数: 64名

札幌大会は、完走することができませんでしたが、改善できる点がわかり、いい経験でした。



札幌大会用マシン



会場風景

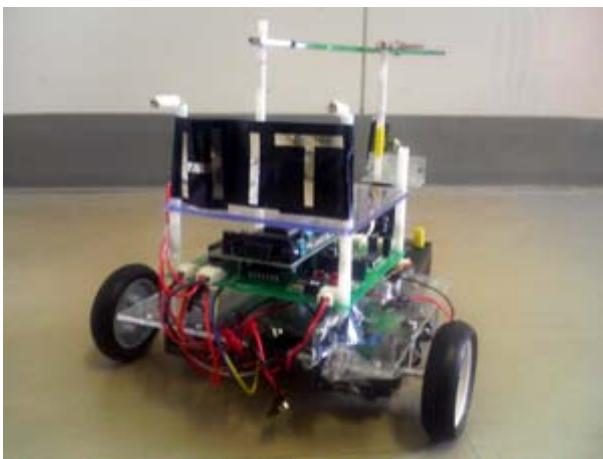
室蘭大会にむけて、メカトロニクス研究室の3年生に手伝ってもらい、空き教室に練習用のコースを設置しました。マシンも一から設計し直して、1つ1つセンサーを計測機器で計測し、精度のよいパーツを取り付けることに成功しました。大会前の1週間は大学に寝泊りして、プログラムの調整で、試行錯誤しました。



練習用コース



ロボットの特徴をアピール



室蘭大会用マシン



競技風景

室蘭大会は、無事に完走でき総合10位とまずまずな結果が残せました。

